

品川区①

No	質問事項	ご回答
1	kintoneのプラグインで区民側からの受付をすることも可能だと思いますが、そうしなかった理由は何だったのでしょうか。	ユーザ管理やネットワーク分離の観点からも実績がなかったので、採用しませんでした。当区では、区民からの申請は、電子申請システムで受けるというすみわけのため、こちらを使用することが最適解として実施しました。
2	「記録に頼る」はその通りだと思います。具体的にどのような記録をされて、どう役立ったかお教えてください。	システム構成、システム障害等を考えるときには、まず絵を描くところからスタートし、一つ一つ記録（ドキュメント）に落とししていくことを考えています。その他、WBSの作成、課題管理表の作成がありますが、課題管理表については、期限をきちんと設定し、基本的な「いつ誰がやるのか」、「いつまでにやるのか」を一つ一つ整理していました。
3	データベース設計がうまくいかないとアプリがうまくいかないのはその通りと思いますが、アジャイルで作っていきと後からデータベースなどをいじって整合性が取れなくなると思いますが、そういった事象はありましたか？対策はありますか？	DOA（データベース中心のアプローチ）を取ることによって、一番最初にどういったデータ項目が必要なのか、型をどうするべきなのか、Viewとしてどう見せるべきなのかを最初の段階でかなり設計しました。それによって、データベースだけは絶対に動かさない、要件変更がかからないように、かかった場合でも列の変更で済む程度の設計をすることで、なるべくデータベースに手が入らないような設計を事前に行ったことがポイントです。
4	特に苦労されたのはどの場面でしたでしょうか。	今回のセミナーでは触れませんでしたでしたが、兄弟含めて申請できるようにしたことで、1レコード=1人にならなくなってしまったので、レコードをRPAで分解した点です。ちょうど、RPAの製品を入れ替えたばかりだったので、ノウハウや経験が乏しかったので、構築に苦戦しました。構築と並行して、構成図やスケジュールをしっかりとドキュメントに残して共有する点も大変でしたが、急がば回れで、これらのおかげで議論を戻さずに進めることができました。
5	DBでFileMakerなどある中で、kintoneを選んだ理由を教えてくださいと幸いです。	すでにkintoneを導入していたためです。期限的に新規のツールを調達することは不可能でした。
6	追加要件として挙げたものの中で、これは特に要件として採用するのが大変だったというものや、短期間の納期を求められたものなどありますか？エピソードがあれば伺いたいです。	# 4の兄弟含めて申請できるようにした点です。1申請=1人=1レコードのほうがデータベースとしては扱いやすく、兄弟は1人ずつ申請する方式にしたかったのですが、所管からの強い要望で忙しい共働き世帯に何回も申請させることは負担になるという理由から、システムで吸収することにしました。基本的には、判断に迷ったときは区民優先という方針で進めました。

品川区②

No	質問事項	ご回答
7	<p>アジャイル開発を行って、いろいろな不都合があったと思うのですが、庁内で調整に困ったことはなかったでしょうか。</p>	<p>追加要件はある程度、想定していたものが来たので、それほど困りませんでした。期限が短かった点は大変でしたが、人は追い込まれているほうが力を発揮するので逆に好都合でした。モノをみると人は安心するので、早めにプロトタイプを作ることを心がけました。</p> <p>①やれること、②やれないこと、③やれるかもしれないが検証しないと判断できないことは、明確にしてあげることが重要だと思います。特に③は、期限を決めて、対応することが重要です。</p>
8	<p>kintoneはすでにあるものを利用されたのでしょうか。それとも導入済みだったのでしょうか。</p>	<p>導入済みでした。</p>
9	<p>データクレンジング、データの正規化を行うにあたってRPAを活用されたとのことですがどんな処理をされたのでしょうか？</p>	<p># 6のレコードの分解処理や0埋め処理です。マクロでもできたと思いますが、今後のRPA活用の可能性を評価したり、ノウハウをためるためにも、RPAで実施しました。</p>
10	<p>プロジェクト管理のノウハウを所管課職員に向けてシェアする予定などありますでしょうか。</p>	<p>新庁舎整備課の依頼で1月に管理職向けに研修を実施する予定です。今回のプロジェクトの件というよりは、M365の活用に絡めて効率的なマネジメント方法に関する研修を実施します。</p>